



患者さん 地域の皆さんとのコミュニケーション情報紙

済生みと

No. 26
2017
Spring

トピックス 新任医師を紹介します

特集 消化器センターのご案内

消化器診療センター



写真 消化器センターのスタッフ。この日参加可能だった一部のメンバーで撮影。

私達は 患者さんの悩み、苦しみに共感し
安全に十分に配慮しながら、良質の医療を提供します

AI（人工知能）について思うこと

水戸済生会総合病院
副院長（消化器内科）

仁平 武



今、AI（人工知能）がブームです。2011年 IBM「ワトソン」がクイズ番組でチャンピオンに勝ち、2016年グーグル「アルファ碁」がトッププロ棋士に勝ったのが象徴的な出来事でした。医療応用も報告されていて、「人工知能」を医学中央雑誌で検索すると1969年から現在まで7255件がヒットし、最近はとみに増加しています。ただし、研究の方向性や期待が多く、有用性を証明できたものは極めて少ないのが現状です。

研究から医療現場への導入には時間がかかりますから、10年程後に本格化するかなと考えていました。ところが、2020年にはなんらかの形で保険点数がつく可能性があるというではないですか、驚きました。本年3月都内の画像診断（エコー・CT・MRIなど生体内を画像化する技術）関連の研究会で、AI導入について雑談をしていたら、放射線科でこの領域に詳しい医師がおられ、この話です。画像診断領域のAI研究は比較的歴史が古く、4月の医学放射線学会でもいくつかプレゼンがあるようで、すで

に一部の領域ではAI時代に突入しているのかもしれない。

「10年後、君に仕事はあるのか?」、これはユニークな教育者として有名な藤原和博氏の近著です。今ある仕事の多くがAIで代替されることが述べられていましたが、これ自体目新しさはありません。しかし、文系のビジネスマンから教育者になったリアリストの藤原和博氏がAIを前提に近未来を論じていることが印象的で、本格的なAI時代を予感させられました。

さてAI時代を目前にして我々医療者は何をすべきか? オリエンテーションで当院のフレッシュマンに尋ねてみましたが、予想外の素晴らしい答えが返ってきました。「今やれることを、懸命にやる」です。どのような未来が待っているか凡人にはわかりませんが、「今やれること」一つ一つをしっかりと行うことが、人間としての基礎となり、ひいては医療を通して地域に貢献できることになると、改めて考えさせられました。



水戸済生会総合病院の**新任医師紹介**



本年4月から当院で皆様の診療を担当しています。
どうぞよろしくお願いいたします。

救急科



救命救急センター長
村岡 麻樹

消化器内科



医員
山本 孝志

循環器内科



部長
山田 典弘

循環器内科



部長
川松 直人

循環器内科



医員
川原 有貴

循環器内科



医員
前村 健治

整形外科



部長
須藤 洋輔

整形外科



医員
野崎 あさみ

心臓血管外科



部長
三富 樹郷

心臓血管外科



医員
鳥羽 麻友子

泌尿器科



医員
松本 吉隆

産婦人科



医員
須藤 麻実

眼科



医員
守屋 友貴

麻酔科



部長
菊池 真秀

麻酔科



医員
瀧澤 竜太郎

麻酔科



医員
久後 舟平



研修医



医員
星名 雄太

研修医



医員
砂押 瑞史

研修医



医員
佐藤 良滉

研修医



医員
石田 芽生

研修医



医員
秋田 啓介

検査から入院治療まで一貫した診療

消化器センターを紹介します

内科・外科の緊密な連携でさらに高い治療効果を目指します

水戸済生会総合病院

消化器センター長 柏村 浩



はじめに

院内組織改革により平成 28 年 7 月 1 日に消化器センターが設立されました。これまでは、消化器外科と消化器内科の入院患者さんを別々の建物で診療していましたが、昨年末の病棟再編で消化器内科が 3 階南病棟に移動いたしました。

もともと南館 1 階には消化器診断センターがあり、内視鏡検査、エックス線透視検査、超音波検査をおこなってありました。今回、1 階から 3 階を消化器センターとすることで、検査から入院治療迄をよりスムーズに行うことが出来るようになりました。

■ センター化で連携がより緊密に

消化器疾患は、食道・胃・腸・肝臓・膵臓などの幅広い領域に及びます。その診断・治療法の進歩は目覚しく、個々の患者さんに最適な方法を実践に選択することが、以前にもまして重要となっています。そのためには、消化器系医師全体で内科治療と外科治療の長所と短所を十分検討し、適切な判断に基づいた医療を提供していく事が必要です。また、医師だけではなく、看護師、検査技師、放射線技師などを含めた多職種チームワークが大切です。これまでも定期的な消化器カンファレンス（外科と内科による患者さんについての検討会）等を行って参りましたが、センター化によりチーム内での連携を緊密にすることで、スタッフの技術が最大限発揮できる体制づくりに努めてまいります。

■ 診療施設を効率的に配置

消化器センターの 3 階は、消化器内科と血液内科の病棟で、消化器内科は 9 人の医師で 50 床のうち約 40 床を受け持つ



ています。2 階には消化器外科病棟があり、総勢 6 名の外科医からなるチーム医療を行っています。毎週、外科内科カンファレンスが開かれ、術前の患者さんや入院中の患者さんの治療方針を相談しており、連携は良好です。

1 階部分には、内視鏡室と透視室とエコー室が 1 カ所に集約され、診断治療が効率よく行えます。内視鏡ブースは 6 つあり、通常内視鏡（胃カメラや大腸カメラ）と同時に ERCP（膵胆道の検査治療）や ESD（食道・胃・大腸の粘膜下層剥離術）を平行で行えます。透視室では X 線透視撮影装置を用いた胃・小腸・大腸の造影検査や経皮的な肝胆道のドレナージ術を行い、エコー室では造影エコーを併用した肝腫瘍ラジオ波焼灼療法を行っています。

■ スタッフの充実と各科連携で幅広い対応

内視鏡技師資格のある看護師の拘束体制も確保され、夜間休日の緊急内視鏡への対応もスムーズです。また内視鏡止血困難時などは、外科チームはもとより、血管内治療グループ・救急科との連携も良好です。施設認定については、日本内科学会、日本外科学会、日本消化器病学会、日本消化器外科学会、日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会、日本超音波学会の認定施設あるいは指導施設となっており、各学会の専門医、指導医が在籍しています。



当院南館 1 階にある消化器診断センターには、内視鏡透視室（上）やエコー室（左）などが配置され、一体的に運営することで効率よく診療を進められるようになっています。ここでは、年間総数で約 10,000 件の検査・内視鏡治療が行われています。

消化器センターの
合同カンファレンス。
内科医、外科医が一
堂に会して個別症例
について詳細な検討
を行い、治療方針を
決定します。



消化器内科

消化器診断センターでは、一般的な治療はもとより、近年では専門性の高い高度医療の分野での施術実績が多くなっています。

胃・大腸の良性ポリープや早期がんには、症例に応じて積極的に内視鏡的治療（EMR：内視鏡的粘膜切除術、ESD：内視鏡的粘膜下層剥離術）を行っています。特に、早期消化管がんの内視鏡的治療は、新しい切除法である ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を平成 17 年より導入し、現在は年間 50 件以上の食道、胃、大腸の早期癌について施術し良好な成績を収めています。

左：早期大腸がんの内視鏡治療 右：胆石性胆管炎の内視鏡治療

消化器外科

消化器外科チームによる腹腔鏡下手術。外科主任部長の高久秀哉医師（右から 2 人目）はじめ 6 名の医師が症例に合わせてチームを編成し、内科の医師を加えて手術に臨みます。年間約 500 症例の消化器系手術を行っています。



■ 症例数など

消化器センターの診療実績の一例として、消化器診断センター等での検査・治療実績と消化器外科の手術症例実績を以下にお示しします。

【消化器診断センターでの検査・治療】

平成 28 年 4 月～ 29 年 4 月

- 上部消化管内視鏡検査 3524 件
 - ・食道がん・胃ポリープ・胃がんの内視鏡切除術
49 件（食道 ESD 9 件、胃 EMR 14 件、胃 ESD 26 件）
- 下部消化管内視鏡検査 1172 件
 - ・大腸ポリープ・早期大腸がんの内視鏡切除術
475 件（EMR 457 件、ESD 18 件）
- 腹部超音波検査 4781 件
 - 肝生検／ラジオ波治療 40 件／72 件
- 腹部血管造影検査／動脈塞栓術（TACE）67 件
- 内視鏡的逆行性膵胆管造影検査（ERCP）241 件
（診断目的の ERCP 25 件／治療目的の ERBD・EST
など 216 件）
- 超音波内視鏡検査 67 件
- 内視鏡的消化管止血術 98 件 異物除去術 9 件

【その他同期間中の消化器内科治療】

- C 型慢性肝炎 インターフェロンフリー抗ウイルス
ス剤（DAA）治療 1 型 107 件 2 型 22 件
- 炎症性腸疾患の抗体治療
（潰瘍性大腸炎：UC 149 名、
クローン病：CD 45 名中）
 - ・レミケード 44 名
（UC 16 名、CD 28 名）
 - ・ヒュミラ 15 名
（UC 11 名、CD 4 名）

【消化器外科の手術症例】

平成 28 年 1 月～ 12 月（）は腹腔鏡下手術

- 悪性疾患
 - ・胃癌 43(6) 件
 - ・結腸癌 63(19) 件
 - ・直腸癌 16(1) 件
 - ・肝癌（転移含む）4(0) 件
 - ・胆道癌 2(0) 件
 - ・膵癌 3(0) 件
 - ・その他（小腸癌、胃 GIST、悪性リンパ腫瘍
等）5(2) 件
- 良性疾患
 - ・胃・十二指腸穿孔 7(0) 件
 - ・結腸穿孔 10(0) 件
 - ・結腸・直腸憩室疾患 7(1) 件
 - ・結腸・直腸腫瘍 2(0) 件
 - ・胆道疾患（胆嚢結石症、胆嚢ポリープ等）
94(86) 件
 - ・急性虫垂炎手術 41(16) 件
 - ・ヘルニア手術（鼠径、大腿、腹壁癒痕等）
116(17) 件
 - ・腸閉塞手術 18(0) 件
 - ・肛門疾患（内痔核、直腸脱等）10(0) 件
 - ・人工肛門閉鎖 8(0) 件
 - ・その他（小腸穿孔、虫垂腫瘍等）48(3) 件

悪性・良性疾患合計 497(151) 件

当院消化器内科・外科の学会認定

【内科】

日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本消化器病学会認定施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本肝臓学会認定施設
日本超音波学会専門医研修施設

【外科】

日本外科学会専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医認定施設

気軽に相談できる腎臓内科

平成 28 年 4 月 1 日より太田ネフロクリニックに赴任し、10 月より院長となりました上野智敏と申します。平成 17 年に鹿児島大学医学部を卒業し、福岡県の麻生飯塚病院で初期・後期研修、平成 19 年から 21 年まで筑波大学大学院で腎病理の研究をおこない、その後虎の門病院腎センター内科では腎臓内科に加えリウマチ膠原病の診療と、難病指定となりました多発性嚢胞腎の患者さまの腎不全や合併症の治療を多数経験させていただきました。

当院では透析患者さま 250 名の維持透析および合併症管理に加え、保存期腎不全を中心に外来診療もおこなっております。保存期腎不全管理の重要性について、患者様に少しでもわかりやすくお伝えできるよう、医師からの説明だけでなく検査待ちの間に看護師や栄養士が個別にインタビューする時間を設け、生活環境や食事状態の変化にも早めに察知して介入できるようシステムづくりをおこなっております。普段はかかりつけのクリニックに通院、処方もしていただき、2-3 カ月に 1 回の頻度で当院にて腎機能や栄養状態、薬剤の用量調節など共診させていただいている患者様も多数いらっしゃいます。

このような連携体制で、治療のプライオリティは長年診ていただいているかかりつけの先生に引き続きお願いさせていただき、プラスアルファとして先生方の日常の腎不全治療に少しでもお役に立てればと考えております。

透析 診療時間

月・水・金 / 9:00 ~ 23:00 (夜間透析実施)
火・木・土 / 9:00 ~ 17:00

保存期外来 診療時間

月～金 / 12:30 ~ 15:00
休診日 日曜日



医療法人社団茨腎会

太田ネフロクリニック

院長 上野 智敏 先生

診療科目 内科 (人工透析)

〒313-0043 常陸太田市谷河原町字波井 1-1660

TEL/FAX 0294-80-5031/0294-80-5032



当院連携医療機関の先生方との合同症例検討会

■ 29 年 6 月～8 月の開催予定 6 月 7 日 (水) 7 月 5 日 (水) 8 月 2 日 (水)

直近過去 3 回の検討症例等の内容 (平成 29 年)

当済生会新館 5 階 丹野ホールにて 原則午後 7 時開会
* 生涯教育講座参加証を発行しています。(1 月・5 月休会)

開催日	検討症例・レクチャーテーマ等	講師・演者
2 月 8 日	【研修医 CPC レポート】 ①「肉芽腫性炎症により肺に結節影をきたしたクローン病の一例」 ②「術前診断が困難であった直腸癌に併発した脾腫瘍の一例」	研修医 富沢 夏美 消化器内科 柏村 浩 病理診断科 大谷 明夫 病理部非常勤医師 大和 万里子 研修医 藤沼 俊介 外科 田野井 智倫 病理診断科 大谷 明夫
3 月 1 日	「眼球内容除去術を要した肺炎桿菌性内因性眼内炎の一例」 「アドバンス・ケア・プランニング (本人の意思を尊重する意思決定支援)」	研修医 柳橋 亮太 緩和ケア内科 齊藤 英俊
4 月 5 日	「エンドセリン受容体拮抗薬および PDE 5 阻害薬が有効であった肺動脈高血圧症の一例」 「閉塞隅角緑内障に対する禁忌薬剤についての考え方」	研修医 弓田 冨 眼科 加畑 隆通

外来診療のご案内

◆ 平成 29 年 5 月 1 日現在

診療科			月	火	水	木	金
内 科 受付 (8:30 ~ 11:30)	午前	初診	青木 (消化器) 柏村 (消化器) 樋口 (循環器)	郡司 (腎 臓) 櫻井 (消化器) 山田 (循環器)	岩瀬 (腎 臓) 大川原 (消化器) 前村 (循環器)	千葉 (循環器) 渡辺 (消化器) 大平 (循環器)	佐藤 (腎臓) 隔週 宗像・金野 (消化器) 川松 (循環器)
		再診	千葉 (循環器) 山田 (循環器) 櫻井 (消化器) 村田 (循環器) 海老原 (腎臓)	仁平 (消化器) 長山 (血 液) * 予約のみ 青木 (消化器) 大平 (循環器) 椎名 (腎 臓)	渡辺 (消化器) 金野 (消化器) 仁平 (消化器) 千葉 (循環器) 海老原 (腎臓)	大川原 (消化器) 宗像 (消化器) 石橋 (循環器) 佐藤 (腎 臓)	柏村 (消化器) 長山 (血 液) * 予約のみ 萩原 (膠原病) 樋口 (循環器) 郡司 (腎 臓)
	午後	再診	第 1,2,4,5 川松 (循環器)	後藤 (循環器)	會澤 (循環器)	前村 (循環器)	川原 (循環器)
		予約制	第 3 堀米 (成人先天性心臓病外来)	隔週 山口 (腎臓) ICD(循環器)		山本 (消化器)	
外 科 受付 (8:30 ~ 10:30)	午前	初診	田野井	杉	朴	東	貝塚
	再診	高久	朴		高久	東	
	午後	予約				高久	東
			禁煙外来は予約制。予約は 15 時 ~ 16 時 30 分、診察時間は 13 時 30 分 ~ 15 時 30 分。				(第 2・第 4 禁煙外来)
心臓血管外科 呼吸器外科 受付 (8:30 ~ 11:30)	午前	1 診	倉持	倉岡	篠永	(休診)	三富
	特診						第 2・4 金曜 筑波大学呼吸器外科 教授 佐藤幸夫
小児科 受付 (8:30 ~ 11:30) 予約は慢性疾患のみ	午前		内谷	工藤	内谷	工藤	内谷
	午後			(健診、予防注射、予約制) 健診受付 (14:00 ~ 14:30) 予防接種受付 (14:30 ~ 15:00)	内谷 (予約制)		内谷 (予約制)
整形外科 受付 (8:30 ~ 11:00)	午前	1 診	秋山	鞠子	藤川	岩瀬	藤川
		2 診	須藤	野崎	岩瀬	須藤	鞠子
		3 診	野村	生澤	野村	秋山	生澤
	午後	初診は紹介状持参の方、当院で入院・手術をされた方、1 年以内に当院受診のある方のみ。					
			生澤 (関節外科)			野村 (脊椎外科)	
			午後は 15:00 ~ 16:00 まで。いずれの曜日でも予約制。				
形成外科 受付 (8:30 ~ 11:30) 午後 (15:00 ~ 16:00)	午前	初診	担当医	担当医	第 1,3,5 今井	今井	担当医
	再診	芳賀	芳賀 (第 4 中山)	第 2,4 佐々木	芳賀		
	午後		(手術)	今井 (再診のみ)	(手術)	(手術)	担当医
脳神経外科 受付 (8:30 ~ 11:30)	午前	1 診	森	森	井口	井口	森
	2 診	井口				渡辺	関根
皮 膚 科 受付 (8:30 ~ 10:30)	午前	1 診	神崎	神崎	手術	神崎	神崎
	2 診	山田	高山	山田 / 高山 隔週			
午後		手術・レーザー (予約)	手術	手術・レーザー (予約)	手術・レーザー (予約)	手術・レーザー (予約)	
泌尿器科	午前	1 診	池田	宮永	松本	宮永	宮永
		2 診		福原	福原	松本	
受付 月・金曜日 (8:30 ~ 10:30)			火・水・木曜日 (8:30 ~ 11:00)				
産婦人科 受付 (8:30 ~ 11:00)	午前	初診予約外	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
		産科	藤木	加藤	山田	中村	人見
		婦人科	第 1,2,4,5 人見 第 2,4 施	益田	加藤	山田	第 1,3,5 須藤 第 2,4 児玉
	午後	専門外来1	(自己血治療)	(自己血予備日)	児玉	(胎児・遺伝)	(1 カ月健診)
眼 科	午前	専門外来2	佐藤	益田		藤木	(1 カ月健診)
			加畑	加畑	佐藤	加畑	佐藤
耳鼻咽喉科	午前 (8:30 ~ 11:00)		滝澤	田中	担当医	宮部	宮部
	午後 (14:00 ~ 15:30)		滝澤	田中	担当医		宮部
ペインクリニック 受付 (8:30 ~ 10:30)	午前		佐藤		大久保		奥山
		初診は、紹介状持参の方、当院 1 年以内に受診のある方のみ。					
歯科口腔外科	午前 (8:30 ~ 11:00)		武内・飯島	武内・飯島	武内 (第 1,3,5)・飯島	武内・飯島	武内・飯島
	午後 (13:30 ~ 15:00)	武内 (予約)・飯島		武内 (予約)・飯島	手術日 / 初診変更の場合有り		
放射線科	血管内治療 予約制		遠田 (不定期)	橋本		唐澤 (不定期)	
	放射線治療						
緩和ケア診療科	14:00 ~ 16:00		吉村	吉村	吉村	吉村	斉藤
	(完全予約制)	(予約制) 予約は緩和ケア外来 → 病棟 電話 029-254-9165 (直通) まで					

- 専門科の救急対応、緊急手術などにより、担当医師・診療時間を予告なく変更する場合があります。
- 診療についての詳細は当院ホームページをご覧ください。 (<http://www.mito-saisei.jp>)